

1ねん学年だよ!!

平成31年2月15日(金) 第44号

「堀江」に生きる私たち

私たちの暮らす大阪が、かつて【水の都】と呼ばれていたことを知っているでしょうか。市内のあちこちに人工の川(堀)が張り巡らされ、その川の上をたくさんの船が行き来していました。その昔、交通の要^{かなめ}は船だったのです。船が行き来するための“川”があれば、それに伴って、人が歩くための“橋”も増えます。生活や商売のための橋がたくさんあることから、江戸時代には「大阪八百八橋^{はっぴやくやばし}」といわれました。自動車が交通の要となっている現在、それらの川のほとんどは埋められて道路になっており、その川にかかっていた橋もなくなりました。しかし、現在の大阪の地名に「天神橋」「京橋」「天満橋^{てんま}」「心斎橋^{しんさい}」「戎橋^{えびす}」などと、“橋”が付くものが多いのは、そのときの名残^{なごり}です。私たちが暮らす堀江にも同じことがいえるのですが、わかるでしょうか?



2月12日(火)には、「地域フィールドワーク(FW)」のルートを班ごとに考えました。FWは、班ごとにポイントを巡る“オリエンテーリング”の形式でおこなうのですが、ルールを説明したときからみんなノリノリで、時間内にできるだけたくさんのポイントを回れるよう、積極的に話し合っていました。ただ、キミたちの様子から察するに、きっとみんなは、“楽しいこと”ばかりを考えているのではないのでしょうか。しかし、班活動はいつでも楽観的なことだけを考えているのはいけません。活動中、先生たちは所々にはいますが、ずっとキミたちと一緒にいるワケではありません。基本的には自分たちだけで行動することになります。その間、何らかのトラブルが起こる可能性もないとはいえませんが、みんなで“楽しいこと”だけでなく“注意すべきこと”も考えて、班員みんなが力を合わせ、起こりうるトラブルを回避しなければなりません。

3月1日(金)5・6限、班ごとにFWをおこないます。堀江地域に関する“学び”だけでなく、それ以上かもしれない“大きな学び”を得ることができるでしょうか。期待しています!

※お待たせしました! 百人一首大会の結果が出ました!

小倉百人一首かるた大会

2019年2月6日(水)実施

金賞

1年1組

銀賞

1年5組



迫る！ 学年末テスト

すでにテスト範囲表と学習計画表が配布されていますが、学年末テストが来週に迫っています。1年間を締めくくる重要なテストです。テスト範囲のすべてを抜けのないように学習し、万全の状態テスト当日を迎えましょう。家庭学習はもちろん不可欠ですが、まずは授業に集中して取り組むことが、そのままテスト勉強につながります。授業をおろそかにしては、いざ家庭学習をしようと思っても、何をどうすればいいのかわからないでしょう。このように、「授業」と「家庭学習」は同じ線の上に乗っているのです、どちらか一方だけを頑張るという方法は通用しません。日頃の授業中に頑張っているからこそ、テスト前の家庭学習がはかどるのです。いつもいいですが、やはり【授業を大切に】ということです。そのうえで、家庭学習を思いきり頑張ってください。

ちなみに、テスト周辺の時期は各教科の提出物もあります。これらの提出物は、確かに成績をつける際の資料になりますが、何よりテスト勉強になります。テスト直前に一気に終わらせるのは、たいへんな作業になるだけでなく、急いで取り組んでしまうので学習内容も頭に入りません。まったく、非効率的な“作業”であり、もはや学習ともいえません。計画的に取り組みましょう。

学年末テスト

◆2月20日(水)

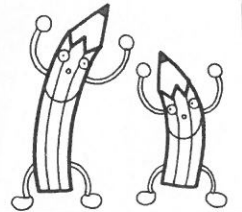
- ① 数学
- ② 理科
- ③ 音楽

◆2月21日(木)

- ① 英語
- ② 保健体育
- ③ 技術家庭

◆2月22日(金)

- ① 国語
- ② 社会



ラストスパートに向けて



「スタートダッシュ」と「ラストスパート」ということは、元々は陸上競技の世界の言葉でしたが、私たちの日常生活でもよくいわれます。たとえば、「次の学年末テストは、1年生のラストスパートだ」というようなものです。正論をいえば、《スタート》と《ラスト》だけでなく、途中経過も大切です。しかし、最初から最後までずっと全力の120%というのも確かに難しい話です。1か月半後の4月から始まる「2年生」のスタートダッシュのために、今は学年末テストという「1年生」のラストスパートに向けて、精一杯の努力をしてください。そこで結果を残せば、本当に4月からのスタートダッシュに“弾み”がつかますよ。

保護者のみなさまへ

先週末に学年末テストのテスト範囲表と学習計画表が配布されました。生徒たちは、1学期の中間テスト以来、テスト勉強の方法をいろいろと試してきたはずですが、結果は、良いときも悪いときもあったとは思いますが、それぞれに自分の勉強方法を掴みつつある生徒がほとんどです。今はまだ失敗しても構わない時期です。とにかく、1つひとつのテストに向けて努力して臨む、あきらめずに努力を続けるということを身につけてほしいと思っています。ご家庭でも、子どもたちがやる気をもって家庭学習に臨めるように声かけ等をよろしくお願いいたします。

